

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

平成30年11月22日

地区名	小田切地区
事業名	旧小田切小（中）学校の校歌CDを配布
団体名及び 代表者名	（団体名）若人小田切OB会 （代表者名）池田 茂 （連絡先）090-2225-6395

■事業概要

・閉校となった小田切小中学校の校歌のCDを作成して、地区内のほし い人から注文をとり配布を行う。	【 総 事 業 費 】 224,640円 【補助金額】 100,000円
---	---

【活動写真】



※資料等ある場合は添付する。

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

・地域の意識格差を少なくするように話題性を持たせて活動しましたが、有償にて希望する方が少なかったこと、小田切小中学校通学区外の方への配布活動も思うようにいきませんでした。ただ、高い評価もあり少しでも地域貢献できたかと思えます。

■自己評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の実施				○
事業の効果			○	
特記事項 (評価理由等)	<ul style="list-style-type: none"> ・高く評価してくれる方と興味の無い方の開きが大きかった。 ・全戸に配布できなかったのが大変残念です。 			

■今後の取組予定

・地域全体がまとまることのできる他の方法を探っていきたい。

<支所で記入>

事業評価（小田切支所）

[評点は5段階評価：1点（悪い）～5点（良い）]

	評価項目	評点	評価説明
事業効果	目的の達成	3	希望枚数が91枚と少なかった。
	地域等への貢献	3	閉校時の録音された校歌など、資料の掘り起し、継承ができた。
	事業の継続	1	会の今後の活動も期待したい。
	費用対効果	3	20年前に閉校となった小田切小中学校の記録として、CDを残したことは評価できる。
総合評価		3	閉校となった小田切小中学校の校歌を楽譜から起こしみんなが聞ける音源にしたことは高く評価できる。広く、記録に残すことは、非常に有効だと思う。

支所長コメント

当初予定していた、500枚の無料配布は、選考会の意見で、希望者への実費配布（1枚200円）となった。

広く配布するという意味ではマイナスとなったが、親戚、友人への配布のため、複数購入したケースも多くあったので、その意味では良かった面もある。

現在通学区が、加茂小、西部中と松ヶ丘小、裾花中と2分割される中、かつての小田切小中学校の校歌が聞けると高齢者には、好評であった。

地蔵平区、裾花区と小田切小中学校の通学区外だった地区の人口が3分の1をしめ、希望数が91枚と少なかったことは残念である。

小田切支所長